



## 4. 公認マネジメント指導者に求められる能力

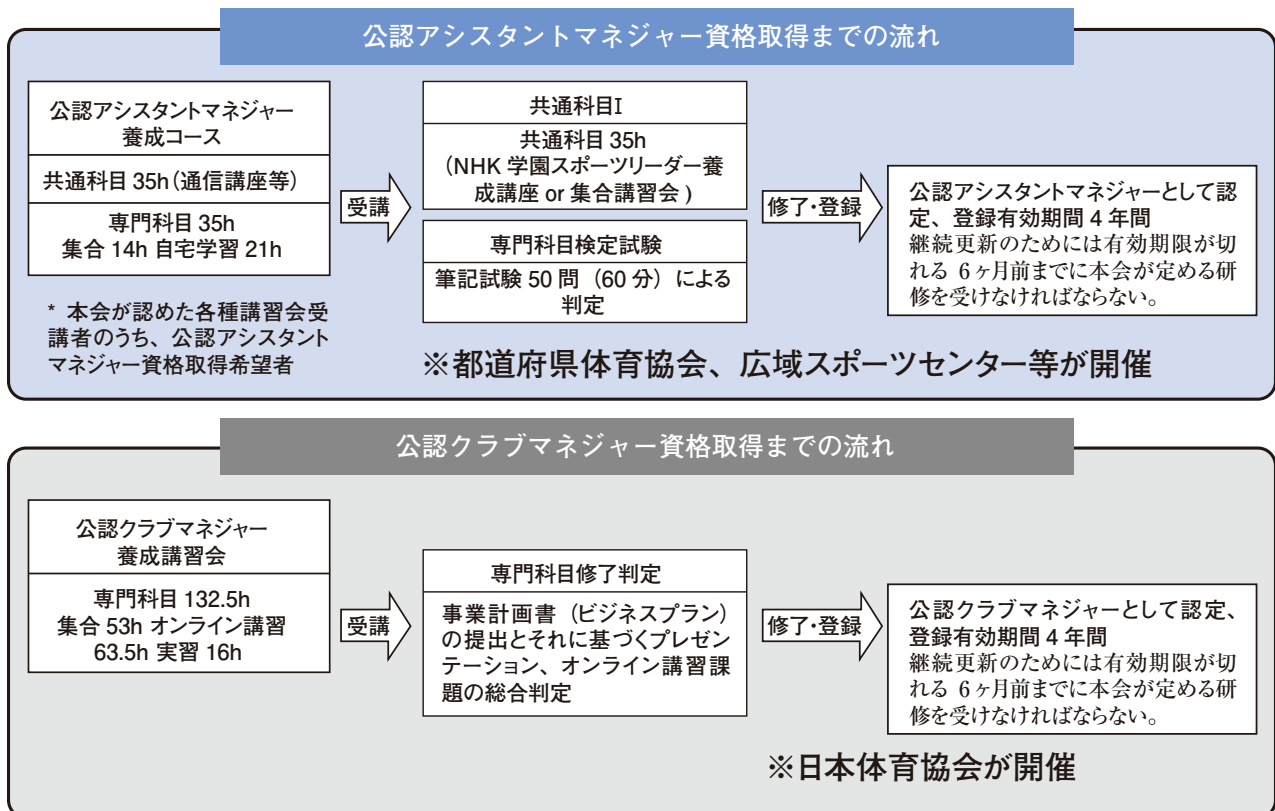
クラブマネジャーが担う役割が多岐にわたることと同様に、クラブマネジャーに求められる能力も多岐の分野となっています。

クラブには、会員が快適なクラブライフを送るために必要な質の高い実技指導にあたるコーチングスタッフなどの人材の育成と確保、活動場所やクラブハウスなどの施設の確保と充実、クラブ会員相互の連帯感やクラブの一員であるという意識づけを図るためのイベントや広報活動、新規加入会員を募るためのPR活動、地域住民のニーズに合わせたプログラムやイベントの提供、適切な財源の確保と財務管理など、様々な仕事があります。

これらを統括するクラブマネジャーには、①経営の専門家（プロフェッショナル）としての能力、②地域スポーツの演出家（プロデューサー）としての能力、③地域活性化の推進者（ファシリテーター）としての能力が求められます。

クラブ運営に対するモチベーションを高めていくことにも気をつかっていかなければなりません。

このことを踏まえ、本会ではクラブマネジャーのための「公認マネジメント資格」として、クラブ運営を中心に担う方を想定した「公認クラブマネジャー」を、またクラブマネジャーとともにクラブ運営を補佐する方を想定した「公認アシスタントマネジャー」の2つの資格を養成しております（図1、表1）。



※ 本会公認スポーツ指導者資格を有する者（スポーツドクターを除く）、免除適応コース修了証明書を有する者は共通科目の講習・試験をすべて免除する。

図1 公認マネジメント資格取得までの流れ